



春日市地域活動指導員だより NO.7

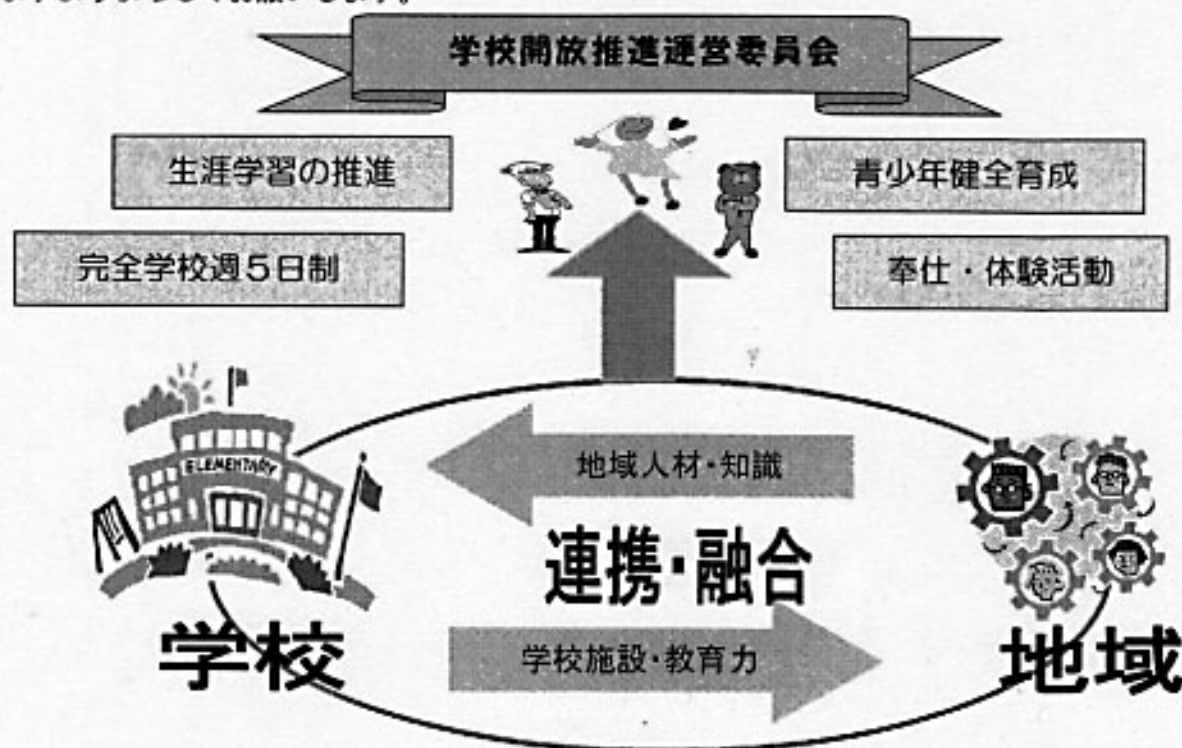
平成15年5月21日

春日市教育委員会 社会教育課

ご存知ですか？「学校開放推進運営委員会」

地域で子どもを育てようという取組みが進むなか、本年度の重点課題の一つとして「青少年健全育成」を掲げております。具体的には学校、家庭、地域の代表者で構成され、市内全小中学校区に設置されている「学校開放推進運営委員会」を核に、小中学生を対象として学校と地域が連携協力して実施される事業を支援することで、心豊かな青少年の育成を進めていきます。小中学生を対象に体験活動、奉仕活動を展開する事業に対しては、市が予算の範囲内で謝金等の経費を助成するとともに、事業カリキュラムや講師についての相談を受けたり、「青少年健全育成市民のつどい」を開催する等、地域活動の情報交換の場を設定したりして支援していきます。

「学校開放推進運営委員会」から地域の方に協力の依頼がありましたときには、是非ともご協力いただきますようよろしくお願いいたします。



第1回

青少年健全育成市民のつどい
「子どもを地域で育てよう」
**現地見学会
ご案内！**

〈期日〉 7月5日(土)

〈内容・時間・会場〉

- ① **情報交換会** 9:15~10:00 (受付9:00~)
ふれあい文化センター 大会議室 (大谷6丁目24番地)
- ② **活動現地見学会** 10:30~11:30
「大谷地区アンビシャス広場」 大谷小学校多目的教室
「日の出小学校わいわいサタデー」 日の出小学校体育館
上記のうち、1カ所を視察見学していただきます



参考情報

地域では自治会長さんをはじめ、公民館長さん、福祉委員さん、環境委員さん等多くの方が地域のために活躍されています。学校開放運営委員会で学校と地域が連携した総合学習なども検討できるといいですね。

中学生の総合学習を地域がサポート

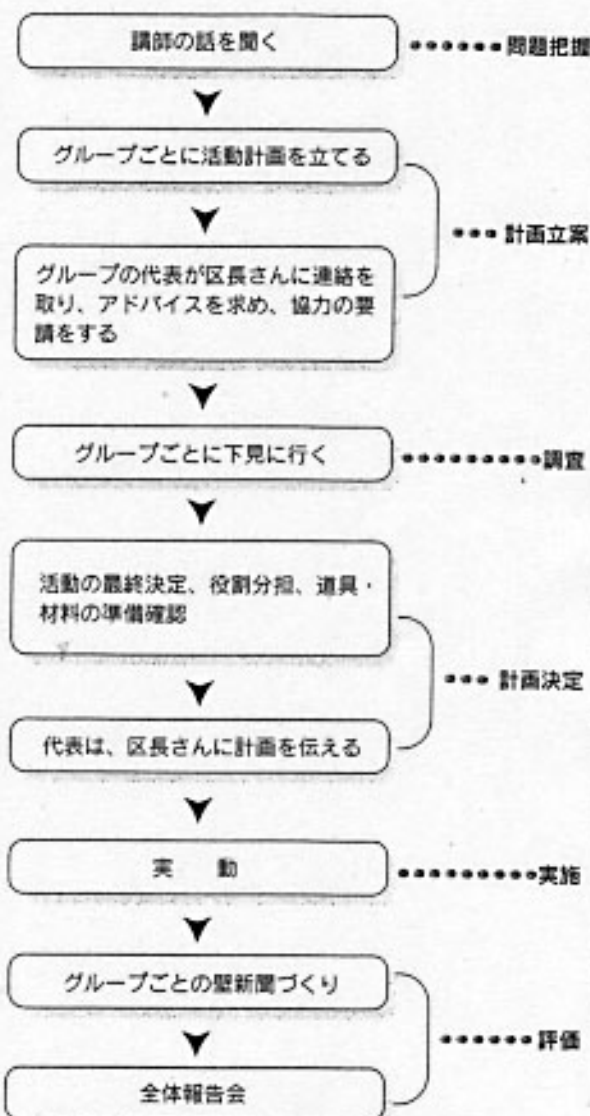
「地域のために 私たちができること」

～粕屋町立 粕屋東中学校3年生の総合学習の取り組みから～

ボランティアを始めてみたいと思っても、何から始めたらいいか分からない。そういう人は多いのでは？

粕屋東中学校3年生の総合学習では、まず地域のために何ができるだろうかと考えることから始めました。

計画から実施まで



「地域の人と交わり、地域の中で実際に活動することで自分たちができることを感じ取り、地域の中で人と共にいかに生きていくかを考える」という目標で、粕屋東中学校3年生160人は、総合学習の時間の中でボランティア活動を体験しました。

まず実際にボランティアをしている人の話を聞き、その後地域を回り、どのような活動をするか計画。そして、グループ長が代表して区長さんに連絡を取り、アドバイスを求め、協力の要請をします。そのアドバイスを元に計画を練り直し、グループ別に下見。下見してできそうな活動をし、最終決定をし、ボランティアマップを作成します。次回の活動に向けて、役割分担と道具・材料の準備確認。グループ長は区長さんに計画を伝えます。

10月11日、18日にはその計画に基づいて

実際に公民館の掃除、独居老人のお宅のお世話、公園の整備、地域のゴミ拾い、草取り、看板づくりなどの活動をしました。

「ありがとう」がうれしい

「最初はなんでこんなことをやらなくちゃいけないんだろうと思ったけど、やった後にはすごく感謝されてうれしかった」と松田朋也くん。「自分の住んでいる場所のことをよく知ることができた」と升永亜由美さん。「ボランティアは決して難しいものじゃない」と持田浩嗣くん。「そんなに深く考えなくて、学校帰りにゴミを拾うなり、ちよつとしたことをコツコツやっていけばいいと思う」と高木夕佳里さん。4人の言葉から、地域の中で自分たちができることを見つけられた喜びが伝わってきました。

「今の子どもたちは感謝される機会があまりないので、「ありがとう」という言葉がすこくうれしいのではないのでしょうか」と



区長さんや地域の役員さんと一緒に公園の鉄棒のペンキ塗り



独居老人のお宅の換気扇の掃除

この記事は県民ボランティア総合センター発行の情報誌『ぼらんず』No.9から掲載させていただきました